

# ハイブリッドコートZEROプラス 施工手順説明書

## 【施工前の注意点】

- 中古車に施工する場合は必要に応じ、コンパウンド等でボディ表面を処理して下さい。(新車の場合は必要ありません)
- 下処理後は、脱脂(シリコンオフ)もしくはシャンプー洗車をして表面の油分を除去して下さい。
- コンパウンド拭き残しのオーロラ跡・洗車後の拭き跡等が除去できていないと、コーティング被膜内に閉じ込めてしましますのでご注意下さい。
- ボディーが熱い場合や、炎天下での作業はしないで下さい。ムラが発生する恐れがあります。
- 施工前は、完全に水分を切って下さい。また、窓枠モール等の黒い樹脂部分・窓ガラス・サイドミラー等に、マスキング処理をして下さい。
- 下処理の状態により、施工後の水の切れ方が変わることがあります。

## 【準備するもの】

※小型車1台(外側塗装面のみ)を施工するには、主剤 10ml・トップコート 30mlが必要です。

■ハイブリッドコートZEROプラス



(主剤)



(トップコート)

■塗り込みスポンジ



(主剤用)



(トップコート用)

■不織布



(小 3~4 枚)

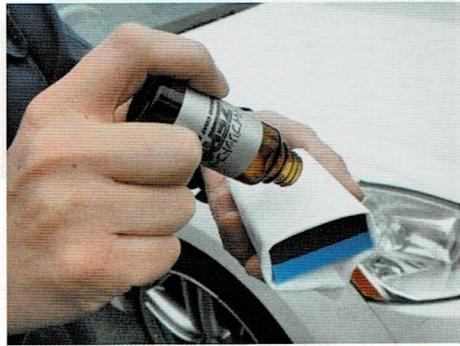
■マイクロファイバークロス 3 枚



(主剤用 2 枚・/ トップコート用 1 枚)

## 施工方法

### 【主剤の塗布】



1 半分に折った不織布をスポンジ(主剤用)に巻き付け、液を不織布全面にまんべんなく付ける。

初回はスポンジの吸い込みがあるので多めに(10~15滴ほど)付けます。



2 縦方向に塗りのばす。スポンジをある程度押しつけながら塗り伸ばしてください。

このとき、1/3程度パターンを重ねて塗りのばすのが理想。



3 次に横方向に塗りのばす。  
さらに縦方向にまんべんなく塗り広げる。

適時、液を足して塗り伸ばします。



4 1パネル塗り終えたらマイクロファイバーコロスで拭き取る。仕上げにもう1枚のクロスを用意し、2枚を順に使用して拭き残しがないよう入念に拭き取る。

拭き取りはよく見ながら確実におこなって下さい。



5 1~4の要領で、他のパネルを施工する。

必ず1パネルずつ施工して下さい。  
ループは手の届く範囲ずつ塗って拭き取って下さい。(一気に全面を施工しない)



6 雨や水のかからない場所で、12時間以上(一晩)放置し、乾燥させる。

乾燥時間が取れない場合は、1時間後にトップコートを塗っても大丈夫ですが、水の切れ方が若干変わることがあります。

【トップコートの塗布】は裏面へ ➤➤➤

## 【トップコートの塗布】



1 トップコートをよく振って、中身を攪拌する。  
不織布を塗り込みスponジ(トップコート用)に巻き付  
け、液を15~20滴ほど不織布に満遍なく付ける。

初回はスponジの吸い込みがあるため、液を  
多目に付けてください。



2 縦方向に塗りのばす。次に横方向に塗りのばし、  
さらに縦方向にまんべんなく塗り広げる。  
(適時、5~10滴ほど液を足して塗りのばす。)

液が少量だと効果が発揮されないため、しつ  
かりと不織布が温る程度に含ませて下さい。



3 1パネル塗り終えたらマイクロファイバーコロスで  
拭き取る。同じ要領で、他のパネルも施工する。

必ず1パネルずつ(ルーフは手の届く範囲ずつ)作  
業する。液が乾燥するとシミやムラの原因になる  
ですばやく拭き取る。気温が高い時やパネルが熱  
い時は乾燥時間が早まるため注意してください。



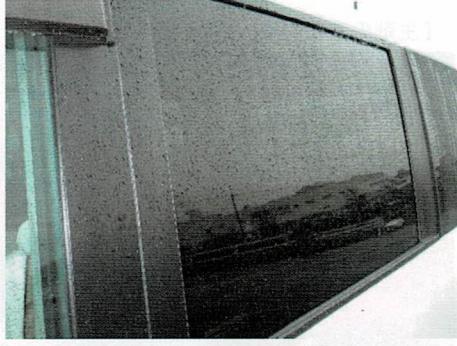
4 主剤塗布後12時間以上経過している場合  
は、トップコートの乾燥時間はいりません。

12時間経過していない場合は、濡れない場所  
で12時間以上乾燥させてください。



5 トップコートは窓ガラスにも施工できます。  
ボディと同様にまんべんなく塗り広げ、マイクロ  
ファイバーコロスで拭き取ります。

油膜除去等、前処理をしてからの施工をおす  
すめします。



6 サイドガラスやリヤガラス、サイドミラーにも施  
工すると、雨天時は撥水効果で見えやすくなり  
ます。

フロントガラスには施工できません。

## 【施工後の注意点】

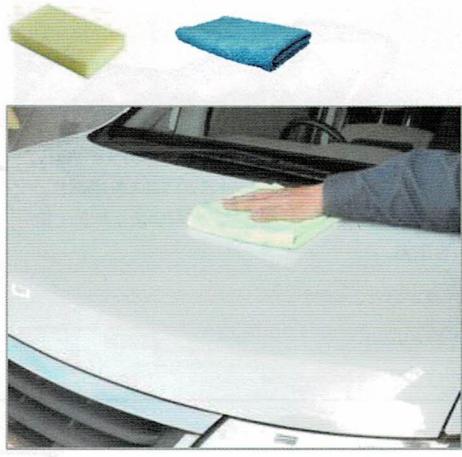
- コーティング施工部分にワックス等をかけないで下さい。本来の性能が発揮されなくなります。
- コーティング施工部分に研磨剤の入ったものをかけないで下さい。コーティング膜が損傷してしまいます。
- ボデーに砂埃が乗った状態で、拭き上げ作業をしないで下さい。また拭き上げクロスは、砂や研磨剤等が付着していない、きれいなものを使用して下さい。
- 洗車をすることが一番のメンテナンスになりますので、定期的に(1ヶ月に1~2回)は水洗いをしていただくと、良い状態を保つことができます。
- 洗車機をご使用の際は、固いブラシのものは使用しないで下さい。洗車機使用後は、残った水滴を拭き取って下さい。

## 日常のお手入れ方法

普段のお手入れは、水洗いだけでOKです。必要に応じ(3ヶ月~半年に1度位)、シャンプー洗車をして下さい。

### 【準備するもの】

- カーシャンプーZERO (10~30倍に薄めて使用)
- 洗車スponジ
- 拭き上げ用クロス



① ボデーに乗った砂・埃・汚れを、水をかけながら洗い流します。

② カーシャンプーZEROを汚れの度合いに応じて適した濃度に薄め、1パネルずつ洗い、水で流します。すべてのパネルを1パネルずつ順に洗い流して下さい。

(ボデー全体を一気に洗うと、最初に洗ったパネルの水分が蒸発して洗剤成分だけが残り、シミ跡ができてしまいます。)

③ すべてのパネルを洗い終えたら、水滴が乾かぬうちに拭き上げ用クロスで水分を拭き取って下さい。